

## 位置

本村は北海道の北東部、北見山脈の北東域に位置し、東は興部町に、西は上川郡下川町に、南は滝上町に接しています

- 位置  
北緯 44度12分～44度26分  
東経 142度48分～143度4分
- 面積  
308.08km<sup>2</sup>

## 村名の由来

「西興部」の興部とは、アイヌ語「オウコッペ」より転訛したもので「川尻の合流しているところ」の意であり、当時興部川、藻興部川が合流し、オホーツク海に注いでいたところから、このように呼んだものであります。本村は興部の西方に位置するもので西の字を冠したものです。

## 村章

全体は西興部の西を表わし、中心の山形は、山村を象徴すると共に、人文字を模し、人の和と人材の育成を念じながら、大地に両脚をふまえ、村民が総力を結集して向上しようとするたくましさを表現しているものです。

制定 昭和42年12月20日



●村の木/イチイ(オウコ)



●村の花/エゾムラサキツツジ

## 西興部村勢要覧

平成 27年 7月発行 西興部村

〒098-1501 北海道紋別郡西興部村字西興部 100 番地

TEL0158(87)2111 FAX0158(87)2777

ホームページアドレス

http://www.vill.nishiokoppe.hokkaido.jp/



西興部市街



上興部市街

## 村民憲章

わたくしたちは、秀峰ウエンスリ岳を望み  
厳しい自然に耐えながら理想郷を求める西興部村民です。

わたくしたちは、たくましい先人の開拓精神をうけつぎ、  
郷土を愛し、うるおいと安らぎのある村づくりのために、  
この憲章を定めます。

1. 元気で働き、豊かな村をつくります。
1. きまりを守り、住みよい村をつくります。
1. 自然を生き、美しい村をつくります。
1. 互いに助け合い、幸せな村をつくります。
1. 教養を深め、明るい村をつくります。

(昭和 61 年 6 月 26 日制定)

やすらぎ・かがやき 夢ファームにしおこっぺ

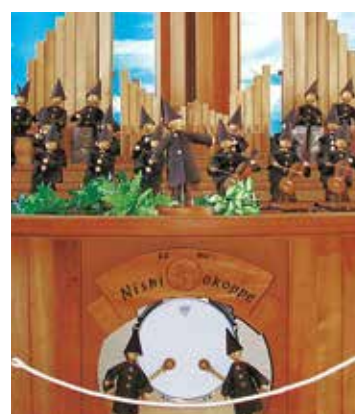


スモール・メリットを活かしたむらづくり。  
夢施設を起点に、小さな村ならではの魅力を  
「夢」をキーワードにして発信します。



ボーダーガーデンが人気  
国道239号にある道の駅「花夢」は  
花づくりを推進するフラワーセンター

春から秋にかけて、いろいろな花が楽しめ、  
館内には珍しいオルゴールの音色が歓迎。



IT夢 村の情報発信基地「IT夢」  
ケーブルテレビや電話などのサービスが、  
FTTH(ファイバートゥ・ザ・ホーム)により  
実現されています。



日本一の木の砂場



木とふれあい、木に学び、木と生きる  
心を育む『木育』の里づくりを推進する「木夢」  
酪農学園大学との連携により、豊かな森林資源の新たな魅力を発信  
しています。そんな自然がすぐそばにあります。



木製遊具



# 夢

西興部村が歩んで来た“夢”をキーワードにしたむらづくり。  
それは森夢・木夢・花夢の名称が示すように、植物の  
形態・成長と重ねて“夢”を捉えてきたと言えます。私  
たちの考える“夢”には、西興部村に暮らす一人ひとりの  
“夢”やみんなでも共有できる“夢”など様々な形があり、  
誰もが“夢”を描くために日々の暮らしの「安心・安全=やすらぎ」が不可欠であり、“夢”への取り組みや  
実現によって誰もが「元氣=かがやき」をもてると信じて  
います。“夢”の成長・育成の場・舞台として相応しい  
村づくりに取り組んでいます。

# 森夢



豊かな自然を生かした観光・交流事業の  
情報発信・拠点、宿泊施設「森夢」

体験学習型観光や拠点設定による滞在型の利用が増加する  
山間の宿泊施設ホテル「森夢」。

地場の食材を生かした料理はいかがでしょう。



「木育」の里山  
宮の森

クマガラも生息する「宮の森」

フットパス  
※フットパスとは「歩くことを楽しむための道」



村長ラーメン



シガ牧場



氷のトンネル



花夢

# ともに支えあい、 安心して暮らせるむら

健康で毎日をいきいき暮らし、誰もが生きがいを持って生活する元気なむらづくりをめざします。

安心して、働きながら子育てができる「安心な村」づくりを継続します。住み慣れた村で、健康で暮らせる「元気な村」づくりを継続します。誰もが安心して生活できるノーマライゼーションの社会(地域)安心な村を継続します。



木製遊具で木に親しむ〈木夢〉



木育の里山「宮の森」



札滑牧場



TMRセンター



造林作業



搾乳作業

# 活力と交流のむら

恵まれた土・緑をはじめ、さまざまな資源を活用し産業の振興をはかり豊かなむらづくりをめざします。

安定した経営が行われている農林産業を引き続き支え「活力のある村」づくりを継続します。豊かな自然環境と美しい景観を活かした交流をすすめて「ふれあいのある村」づくりを継続します。エゾシカなどの野生動物と共存できる「ゆたかな村」づくりを継続します。



鹿肉加工施設



観光交流イベント



森林公園キャンプ場



## 発刊にあたって

先人の苦勞があって今の西興部村があります。住民の元気が村の元気の源です。そのためにも働く場があること、子供が安心して育てられる環境づくり、若い世代が夢を持つこと、高齢者が生きがいをもって生活できることなど新たな取り組みにも挑戦し「元気」を創出する村づくりを推進します。

西興部村長 菊池 博



# 美しく快適で安全なむら

次世代へと継承すべき自然・生活環境の調和した、美しい快適で安全なむらづくりをめざします。

住む人に心地良く、訪れる人の心に残る「美しい村」づくりを継続します。生活に関連する住環境・環境衛生・情報発信を推進し「快適な村」づくりを継続します。防災意識や交通安全意識を更に高く持ち、「安心な村」づくりを継続します。



消防署



清流の里



つくし保育所



西小自転車教室



上小自転車教室



特別養護老人ホーム「興楽園」



# 人と文化を育てるむら



一人ひとりが夢と希望を持ち、誇れる地域文化を大切にすむらづくりをめざします。

子どもが未来を切り拓いていく意欲と力が育まれる「かがやきの村」づくりを継続します。いきいきと学び続ける環境づくりをすすめて「やすらぎの村」づくりを継続します。木に学び、木と生きる「木育」の里山づくりをすすめて「やすらぎの村」づくりを継続します。



西興部中学校



西興部小学校



上興部小学校



学校給食センター

# みんなで創るむら

住民の自主的な活動と行政と協働によるかがやきのあるむらづくりをめざします。

住民の自主的な活動の支援・創出をすすめて「元気な村」づくりを継続します。住民の声に耳を傾け「安心な村」づくりを継続します。未来につながる効率のよい安定した自治体経営「安心でやすらぎの村」づくりを継続します。



役場



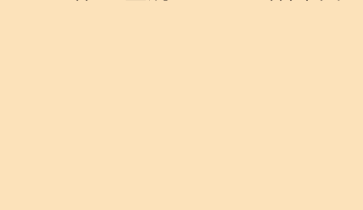
議会風景



副村長 我妻 孝治



教育長 鎌谷 俊夫



議長 森 豊規



副議長 森田 英一